

平成30年度旭市水道事業上半期の業務状況について

1. 業務の状況

平成30年度上半期の給水件数、受水量、有収水量ともに前年度より増加しました。

項目	業務量		比較	
	平成30年度	平成29年度	増減	比率
給水件数(件)	20,466	20,221	245	1.2%
上半期受水量(m ³)	3,050,446	2,984,078	66,368	2.2%
1日平均受水量(m ³)	16,669	16,306	363	2.2%
上半期有収水量(m ³)	2,877,880	2,864,288	13,592	0.5%
1日平均有収水量(m ³)	15,726	15,652	74	0.5%
有収率(%)	94.3	96.0	△ 1.7	—

※受水量…東総広域水道企業団から購入した水量。

※有収水量…水道使用者が使用した水量の合計。

※有収率…有収水量÷受水量の比率。

2. 予算の執行状況

※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

《収益的収支》

収益的収支とは、水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

(単位:円)

収益的収支	予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
水道事業収益	1,631,073,000	798,194,526	48.9%	793,517,829
営業収益	1,539,323,000	798,112,788	51.8%	793,385,901
営業外収益	91,750,000	81,738	0.1%	131,928
水道事業費用	1,485,900,000	596,314,989	40.1%	587,102,831
営業費用	1,430,463,000	590,012,753	41.2%	580,239,636
営業外費用	34,469,000	6,302,236	18.3%	6,863,195
特別損失	968,000	0	0.0%	0
予備費	20,000,000			

《資本的収支》

資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

(単位:円)

資本的収支	予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
資本的収入	138,825,000	37,215,200	26.8%	19,348,200
企業債	32,800,000	25,400,000	77.4%	0
出資金	46,700,000	0	0.0%	0
補助金	0	0	—	0
負担金	29,014,000	0	0.0%	0
給水申込納付金	30,311,000	11,815,200	39.0%	19,348,200
資本的支出	335,985,235	120,275,324	35.8%	171,313,000
建設改良費	273,295,235	99,228,715	36.3%	151,074,540
企業債償還金	42,443,000	21,046,609	49.6%	20,238,460
その他	247,000	0	0.0%	0
予備費	20,000,000			

※企業債で、予算額 32,800,000円は平成29年度からの事故繰越分の財源充当額です。また、執行額 25,400,000円は平成29年度同意済企業債の未発行分です。

※出資金のうち、予算額 31,100,000円は平成29年度からの事故繰越分の財源充当額です。

※建設改良費のうち、予算額 65,061,235円、執行額 38,363,635円は29年度からの事故繰越分です。